

令和2年度「アップルヒル」に係るモニタリング評価結果（第1回）

アップルヒルについては、株式会社アップルヒルが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和2年7月3日

施設名	アップルヒル
設置目的	消費者との交流による地場産品の開発、普及及び交流の展開を図るとともに、青森市及び交流圏域の情報の受発信基地として寄与するため設置しています。
所在地	青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定管理者	【名称】株式会社アップルヒル 【代表者】代表取締役 佐藤 文一 【住所】青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5年間）

評価項目	実施内容	評価結果		
		適正	要改善	
管理について	適正な配置となっているか。	法定設置義務がある管理者責任者を配置しているほか、業務内容に応じ必要な知識及び技術を有する職員を配置している。	○	
	社員の雇用労働条件の向上に努めているか。	職員の業績評価や自己申告制度を設け、職員の昇任や賞与、人事異動、業務配分の見直しに反映するなど、雇用労働条件の向上に努めている。	○	
	社員の研修が行われているか。	人材育成方針に基づき、計画的に職場内研修を実施し、また、積極的に外部講習会等へ参加している。	○	
	保守点検業務が行われているか。	社員による日常点検を実施しているほか、専門性の高い設備等の保守点検は他業者に外部委託するなど、維持管理の仕様に基づき適切に業務が行われている。	○	
	防犯、防災、緊急時に的確な対応が行えるようにしているか。	緊急時における連絡体制を整備の上、危機管理マニュアルに基づく避難訓練の実施計画がある。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策も適切に講じられている。	○	
	個人情報保護について適切な対応が行われているか。	自社の個人情報保護規程に基づき、個人情報に係る各種資料を金庫へ保管しているほか、顧客情報のデータ管理者を設定するなど、適切に管理している。	○	
	環境保全、負荷低減に努めているか。	食品ロスを減らすための発注量の精査など、環境保全、省資源・リサイクル、省エネルギーに係る具体的な取組を定め、継続的に実施している。	○	
	障がい者等への対応は適切か	駐車スペースの確保や車イスの貸し出しを行っているほか、必要に応じて施設内の移動介助を行っている。また、今年度、障がい者を1名採用するなど積極的な雇用に取り組んでいる。	○	

運営について	市民の平等利用が確保されているか。	レストランやふれあい広場の利用は、平等に先着順で予約受付している。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。	意見箱を設置し、利用者の要望や意見の把握に努め、改善が必要なものについては、各担当者が迅速に対応、市への報告も適切に行われている。	○	
	来館者を増加させるためのPR及びイベントが実施されているか。	イベントは、PDCAサイクルの検証結果を踏まえ、見直しを図りながら実施しているほか、多言語表記や案内など、インバウンド対策にも努めている。	○	
	施設の活用が図られているか。	観光りんご園を活用した校外学習の受入を実施するなど、施設の活用を図っている。	○	

【総合評価】

全ての評価項目について適正に実施している。
 今年度は新型コロナウイルスの影響により、通常とは異なる状況にある中、臨時休館や感染拡大防止対策などを適切に対応している。
 今後もこの影響はしばらく継続すると見込まれるが、市との連携を密にとりながら、施設の管理運営に取り組んでいただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 浪岡事務所地域づくり振興課
 【電話】 0172-62-1127
 【メール】 n-chiiki@city.aomori.aomori.jp